

岩手・宮城県際ネットワーク

－平成24年6月1日発行－（担当公所：岩手県県南広域振興局）（第124号）

●編集・発行 地域づくり団体ネットワーク岩手・宮城県際交流会事務局

岩手県 県南広域振興局経営企画部 TEL 0197-22-2812 <http://www.pref.iwate.jp/index.rbz>

岩手県 沿岸広域振興局経営企画部大船渡地域振興センター TEL 0192-27-9911 <http://www.pref.iwate.jp/index.rbz>

宮城県 北部地方振興事務所栗原地域事務所商工・振興班 TEL 0228-22-2195 <http://www.pref.miyagi.jp/nh-khsgsin/>

宮城県 東部地方振興事務所登米地域事務所商工・振興班 TEL 0220-22-6123 <http://www.pref.miyagi.jp/et-tmsgsin/>

宮城県 気仙沼地方振興事務所 商工・振興班 TEL 0226-24-2593 <http://www.pref.miyagi.jp/ks-tihouken/>

圏域情報

◆◆◆◆ 岩手県県南広域振興局 ◆◆◆◆ 県南広域振興圏国際リニアコライダー(ILC) 関係市町等情報交換会を立ち上げました

国際リニアコライダー（ILC）は、31～50kmの直線地下トンネルに建設される加速器を中心とした大規模研究施設で世界中の研究者が協力して世界に一つだけ建設しようという計画が進んでいます。電子と陽電子を光速で衝突させた瞬間に発生する素粒子を観測し、質量の起源とされる「ヒッグス粒子」の性質を解明することなどにより、宇宙創生の謎の解明につながる事が期待されています。

日本の建設候補地は、地質面や地質調査、普及啓発活動への取組状況が評価され、北上山地（岩手県）と脊振[せふり]山地（佐賀県・福岡県）の2箇所がILCの建設候補地になっています。

岩手県では、東日本大震災復興構想会議において、「TOHOKU国際科学技術研究特区」を提案するとともに、宮城県や仙台市、東北大学等と連携し、東北加速器基礎科学研究会による要望活動を積極的に実施している

ところです。詳細は、岩手県ホームページを参照ください。

[岩手県のILC計画推進ホームページ]

<http://www.pref.iwate.jp/view.rbz?cd=38648>

ILCの誘致に当たっては、設置される地元の理解・協力が不可欠であることから、県南広域振興局と管内の市町による情報交換会を設置し、研究者等の生活環境の整備や関連産業等の受入態勢などについて情報共有を図っています。

今年9月には、研究者を招き講演会を予定しています。

(1) 構成団体

岩手県県南広域振興局及び管内市町

(2) 事業内容

- ・ 生活環境整備や関連産業の受入整備に関する調査及び情報共有
- ・ 県や市町が行う普及啓発と連携した取組



■問い合わせ先

岩手県県南広域振興局経営企画部
電話0197-22-2812（内線）204

◆◆◆◆ 岩手県沿岸広域振興局経営企画部 大船渡地域振興センター ◆◆◆◆

「碁石海岸観光まつり」2年ぶりに開催！

5月4日・5日の2日間、三陸沿岸の観光シーズンの幕開けを告げる「碁石海岸観光まつり」が大船渡市末崎町の碁石海岸レストハウス前広場で開かれ、大船渡市の代表的景勝地である碁石海岸と生産を再開してきた地元水産物を県内外にPRしました。



同イベントは、昨年度、東日本大震災の影響で中止されたため、2年ぶりの開催となりました。初日4日はあいにくの風雨でしたが、5日は一転して天候に恵まれたことから、大勢の観光客で賑わい、2日間で1万1千人が訪れました。



会場では、海鮮鍋やさんま照り焼きバーガーなどの「ご当地グルメ」や地元産ワカメの限定販売が好評を博しました。また、各種ステージでは多彩なイベントが催され、訪れた来場者は桜花に囲まれながら、海の幸に舌鼓を打ち、ステージイベントを楽しむなど大いにまつりを満喫しました。

■問い合わせ先

大船渡市商工港湾部商業観光課
電話 0192-27-3111

いわて生活協同組合

「復興支援地産地消フェスタin牧野林」開催！

5月21日、22日の土・日曜日、いわて生協が主催する「復興支援地産地消フェスタin牧野林」が岩手県滝沢村のいわて生協“ベルフ牧野林”駐車場特設会場で開催されました。

このイベントは、沿岸の漁業・水産加工業をはじめとする地域生産者を応援し、岩手の復興につなげる企画として、平成23年度に奥州市の“コープアテルイ”と“一関コルザ”のいわて生協2店舗で開催しており、今回の“ベルフ牧野林”は3回目の開催となります。今回、岩手県では、沿岸・県北・盛岡の3つの広域振興局が共催し、沿岸広域振興局管内の18事業者を含む、県内各地から合わせて82の事業者が出店しました。



会場内では「東日本大震災から現状の写真展」が同時開催されたほか、学校サークルや郷土芸能団体等によるステージイベントが終日繰り広げられ、多数の家族連れのお客様で賑わいました。

会期中は晴天に恵まれ、2万5千人が来場し大盛況でした。被災した出店者は、来場したお客様から「がんばって」「早く復興するように願っています」などの応援メッセージを多数いただき、とても大きな励みになりました。



■問い合わせ先

沿岸広域振興局経営企画部
大船渡地域振興センター地域振興課
電話 0192-27-9911

◆◆◆◆ **宮城県東部地方振興事務所**
登米地域事務所 ◆◆◆◆
登米風土博覧会2012~Tome Food
Expo2012~を開催しました。

平成24年4月28日(土)から30日(月)にかけて、登米市迫町の長沼フートピア公園を会場に登米風土博覧会2012を開催しました。



これは、仙台・宮城【伊達な旅】春キャンペーンの一環として、「地域の食の充実・掘り起こし」をテーマに、登米市、登米市観光物産協会、県が主催となり開催したものです。

桜の花を觀賞しながら登米の「旨い」を決める各種グランプリ（Rice-1グランプリ、登米サンドグランプリ、登米スイーツパラダイス）の開催や軽トラ市、市内の桜・チューリップなど花の名所を巡る周遊バスの運行などが実施されました。

開催期間中は好天に恵まれ、また、桜のお花見時期とも重なり、多くの来場者で賑わいました。

来年開催されます仙台・宮城 destinations キャンペーンにおいて登米の一大イベントとするため、今後も楽しい企画を検討することとしています。



■登米地域事務所ホームページ

<http://www.pref.miyagi.jp/et-tmsgsin/index.html>

◇◆◆◇ 宮城県気仙沼
地方振興事務所 ◇◆◆◇
南三陸さんさん商店街オープン！！

2月25日に、南三陸町志津川地区で「南三陸さんさん商店街」がオープンしました。

震災により被災した30軒が、約5,500平方メートルの敷地に出店し、営業を再開しています。

「南三陸さんさん商店街」では、鮮魚や水産加工品などを取り扱う食料品店や衣料品店や電器店、理髪店など生活に密着したお店だけではなく、観光インフォメーションセンターが置かれるなど、地域の交流拠点にもなっています。

飲食店も5店舗が出店しており、南三陸町の旬をふんだんに取り入れた南三陸名物「キラキラ丼」を提供しておりますので、お近くにお越しの際は是非ともお立ち寄りください。



■場所

南三陸町志津川字御前下59-1
(旧南三陸消防署隣)

■問い合わせ先

みなみさんりくインフォメーション
TEL:090-7073-9563

◇◆◆◇ 宮城県気仙沼
地方振興事務所 ◇◆◆◇
気仙沼大島へ照明灯が寄贈されました

愛知県瀬戸市に本社を置く河村電器産業株

式会社から気仙沼大島観光協会に対し、ソーラーシステムLED照明灯が4基寄贈されました。

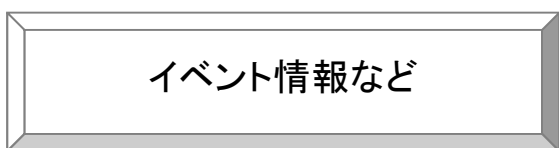
平成24年5月11日、ソーラーシステムLED照明灯寄贈セレモニーが開催された際に、河村電器産業株式会社と気仙沼大島観光協会の間で「災害時応援の包括的連携に関する協定」が締結され、河村電器産業株式会社の大島への復興支援と、大規模な災害が発生した時に気仙沼大島観光協会が河村電器産業株式会社に避難場所を提供することとされました。

今回の河村電器産業株式会社からの気仙沼大島への支援を通じ、両者の連携が進み、大島の復興促進が期待されます。



■問い合わせ先

宮城県気仙沼地方振興事務所
地方振興部 商工・振興班
TEL:0226-24-2593



◇◆◆◇ 岩手県南広域振興局 ◇◆◆◇
平泉復興祭2012
～郷土芸能と食の祭典～

世界遺産登録一周年記念と、東北復興応援を祈念し、「平泉復興祭2012」が開催されます。

このイベントでは、郷土芸能、コンサートの公演や、高田高校吹奏楽部の演奏等があります。

また、会場ではご当地グルメや県南・沿岸地域の特産品等の販売も行われます。

是非、いらしてください。

■日時

平成24年6月16日（土）、17日（日）
午前10時から午後4時まで

■場所

観自在王院跡特設会場

■問い合わせ先

平泉町観光商工課
電話 0191-46-5572

まちな駅全国フォーラムin千厩

まちな駅は「まちな案内所」「地域の茶飲み場」として、既存の施設・空間（公共施設・民間商店等）を自発的に開放する活動で、平成10年からスタートしました。“駅”のネットワークにより、地域全体の魅力を高めていくという、官公民が一体となった取り組みとして、全国約1,700ヶ所で行われてい

ます。東北エリアでの初の開催となる今回のフォーラムでは、岩手県一関市千厩町『新町JaJa馬プラザ』を拠点に、東日本大震災被災地応援や東北観光博との連携、まちな駅同士の物産交流について皆さんと共に対話し、ネットワークを活用した具体的なアクションへとつなげていきたいと考えています。

なお、7月14日（土）には、恒例のせんまや夜市も開催されますので、是非いらしてください。

■期日

平成24年7月14日（土）、15日（日）
7月14日：フォーラム
7月15日：エクスカージョン

■場所（フォーラム）

千厩農村勤労福祉センター
一関市千厩町千厩字町浦97-1

■問い合わせ先

○NPO法人地域交流センター

電話 03-3553-7344

○まちな駅全国フォーラムin千厩実行委員会

（一関商工会議所千厩支所）

電話 0191-53-2735

◆◆◆◆ 岩手県沿岸広域振興局経営企画部 大船渡地域振興センター ◆◆◆◆ 「三陸・けせん観光物産フェア」

岩手県気仙地方の特産品を販売する「三陸・けせん観光物産フェア」が6月15日（金）、16日（土）の2日間、東京都銀座の「いわて銀河プラザ」で開催されます。

このイベントは、例年1月に開催していますが、今年度は気仙地方の“夏祭り”など行楽シーズンの観光情報を首都圏にタイムリーに発信し、震災からの復興の取り組みをアピールするため、春季にも開催することとしたものです。なお、冬季のフェアは、平成25年1月18日（金）～20日（日）の3日間、同じくいわて銀河プラザで開催されます。

フェア会期中は、旬の食材を中心とした特産品を販売するほか、来店したお客様に復興

を願うメッセージを書いていただき、気仙地方での“七夕まつり”などに飾るための「復興に願いを込めた短冊づくり」を行います。皆様のご来場をお待ちしています。



■日時

平成24年 6月15日（金）、16日（土）
午前10時30分から午後7時まで
（ただし16日は午後5時まで）

■場所

岩手県アンテナショップ
「いわて銀河プラザ」
（東京都中央区銀座5-15-1南海東京ビル1F）

■問い合わせ先

三陸・けせん観光協議会
電話 0192-21-1922

◆◆◆◆ 宮城県北部地方振興事務所
栗原地域事務所 ◆◆◆◆
「南くりこま高原一迫ゆり園」開園
&
「第30回山王史跡公園あやめ祭り」開催

【南くりこま高原一迫ゆり園】
30,000平方メートルという広大な園内に「やまゆりの森」や「ハーブ館」、「へメロカリ

ス園」が整備され多種類の花を觀賞できます。特に、200品種15万球株のユリが咲き誇る光景は圧巻です。

6月中旬から7月上旬までは早咲きの品種であるスカシユリ系が、7月上旬から下旬までは遅咲きの品種であるオリエント系が見ごろを迎えるため、いつ訪れても楽しめます。

【山王史跡公園あやめ園】

山王史跡公園内にある「あやめ園」ではアヤメ、カキツバタ、ハナショウブの三種類の花が見られます。美しい花に感動できるのはもちろん、アヤメの標本園やハナショウブの改良過程が分かる「改良歴史園」が設置されており、「あやめ文化」にも触れることができます。

今年は30回目のあやめ祭りとなるため、下記のとおり記念イベントが予定されています。

- ・ 6月23日（土）30周年記念式典、記念ステージ
- ・ 6月24日（日）第27回みちのく鹿踊大会
- ・ 7月1日（日）第25回あやめ祭り神楽大会

★あやめ園とゆり園が約1キロメートルという近さにあるのは、ここ栗原市一迫だけです。美しい花々に囲まれて、癒しの1日を過ごしてみませんか。

■期間

【南くりこま高原一迫ゆり園】
6月23日(土)～7月31日(火)
【第30回山王史跡公園あやめ祭り】
6月20日(水)～7月9日(月)

■時間

ゆり園・あやめ園ともに
午前8時30分～午後5時

■場所

【南くりこま高原一迫ゆり園】
栗原市一迫真坂字清水堰田地内
【山王史跡公園あやめ園】
栗原市一迫真坂字山王地内

■入園料

○ゆり園単独

	通常	団体割引 (20人以上)
一般	650円	520円
高校生以下	300円	240円

○あやめ園単独

	通常	団体割引 (20人以上)
一般	500円	400円
高校生以下	250円	200円

○ゆり園&あやめ園共通入園券

	通常	団体割引 (20人以上)
一般	1,000円	800円
高校生以下	490円	390円

■問い合わせ先

【南くりこま高原一迫ゆり園】

- ・南くりこま高原一迫ゆり園

電話：0228-52-4551

- ・ゆり園事務局

電話：0228-52-3141

【山王史跡公園あやめ園】

一迫観光協会

電話：0228-52-2114

◇◆◆◇ 宮城県東部地方振興事務所

登米地域事務所 ◇◆◆◇

夏の夜の明かり

～鱒淵川に生息するゲンジボタルの舞い～

登米市東和町の鱒淵川では、国指定の天然記念物ゲンジボタルを見ることができます。昔からゲンジボタルの生息地として知られているこの地域では、毎年6月下旬から7月上

旬にかけて幻想的なホタルの舞いを鑑賞することができます。

ゲンジボタルの生息地は地域住民が参加している「ゲンジボタル保存会」のさまざまな環境保護活動によって保たれています。

無数のホタルの明かりがフワリフワリと飛び交い、水面に映し出される光景は、訪れた人の心を癒してくれます。



■場所

宮城県登米市東和町米川

■時期

6月下旬～7月上旬

■ホームページ

<http://www.city.tome.miyagi.jp/shou-kan/tomedc.html>

■問い合わせ先

登米市産業経済部商工観光課

電話：0220-34-2734

親子でチャレンジ!

～もくもく親子工作教室の開催～

道の駅「津山」もくもくランドでは、今年も夏休み期間中に親子工作教室を開催します。

この教室では、登米市津山町産の杉材を活用し、親子が力を合わせながら木工品を作ります。木と触れあいながら木工品を作り、完成した作品は「もくもく工作コンクール」への応募ができます。

是非、チャレンジしてみたいはいかがでしょうか。



■日時

平成24年7月21日、22日、28日、29日、
8月4日、5日
午前10時から午後3時まで

■場所

道の駅「津山」もくもくランド内
物産センター

■募集人員及び参加料(材料代)

各日先着20組限定(予約優先)で
1組1,000円

■問い合わせ先

もくもくハウス
(津山木工芸品事業協同組合)
電話：0225-69-2341
ホームページ：<http://moku2.biz>